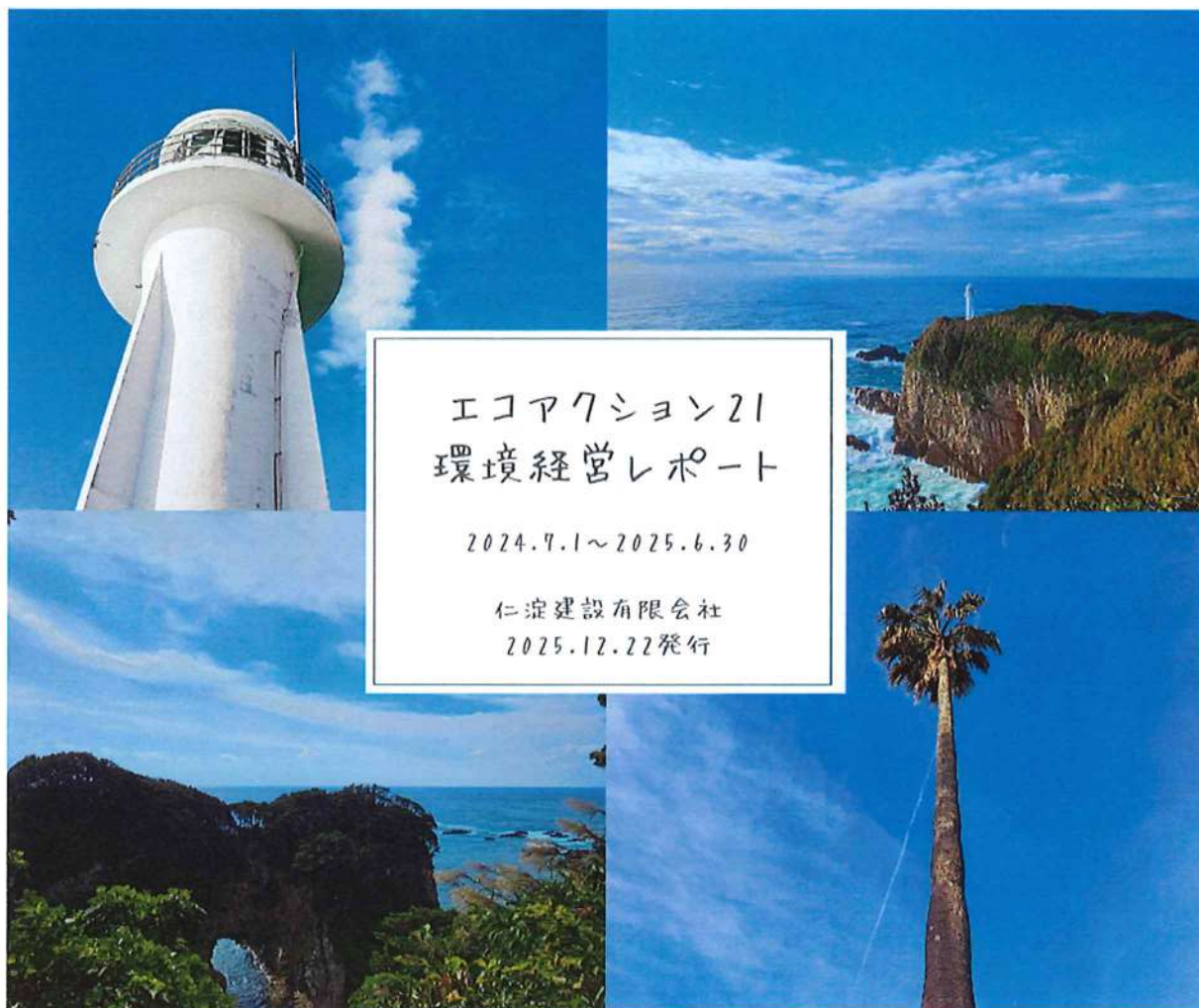




環境経営  
エコアクション21  
認証番号0007257



# contents

- 1 対象範囲(認証・登録範囲)レポート  
の対象期間及び発行日  
P1
- 2 基本理念・環境経営方針  
P2
- 3 組織の概要  
P3  
環境管理組織体制と  
役割・責任・権限
- 4 P4~P5

- 5 全体概要  
P6~P7
- 6 環境経営目標  
P8
- 7 環境経営計画  
P9~P10
- 8 環境経営目標の実績・総合評価  
P11~P14  
環境経営計画の取組結果とその評  
価、今後の取組内容
- 9 P15~P24

- 10 次年度環境経営目標  
P25
- 11 次年度環境経営計画  
P26~P27  
環境関連法規などの遵守状況の確  
認及び評価の結果、並びに違反、訴  
訟などの有無
- 12 P28~P29
- 13 代表者による全体評価と見直し・指示  
P30

今回は私たちが、皆様を足摺岬へご案内させていただきます。足摺岬は自然がいっぱいの美しいところなので、この素晴らしさが伝わるようにお話したいと思います。よろしく願いいたします。



 <https://www.facebook.com/ashizuriniyodo>

 <https://www.instagram.com/ashizuriniyodo?r=nametag>

 COVER 撮影場所/足摺岬 撮影者/永野友香

## 1.対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日

### ◎対象事業所

仁淀建設有限会社

(本社)〒787-0315

高知県土佐清水市足摺岬902番地

### ◎環境経営レポート対象期間

令和6年7月1日～令和7年6月30日

### ◎環境経営レポート発行日

令和7年12月22日

### ◎対象事業活動

(事業内容)

道路改良・河川工事を含む土木工事業

(建設業許可)

土木工事業、とび・土工工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、石工事業、しゅんせつ工事業、造園工事業、水道施設工事業、建築工事業、管工事業

### ◎次回環境経営レポート発行予定日

令和8年9月頃

ここは、足摺岬の展望台です。テレビで台風が接近したときや天気予報でこの映像が出るので見たことのある方もいると思います。この展望台の真ん中に立つと270度の太平洋が見渡せます。

この足摺岬の沖には黒潮という暖かい潮の流れがあります。黒潮には栄養が無く、川から流れ出た栄養をもらって、とても速いスピードで和歌山県や千葉県の方へ向かって流れています。



## 2.基本理念・環境経営方針

仁淀建設株式会社 代表取締役 永野秋夫  
平成29年8月3日作成 令和3年7月1日改訂

### 基本理念

私たち仁淀建設は、豊かな地球環境を未来の世代に、引き継ぐために、社会インフラとしての土木工作物の提供を通じ、環境負荷の低減を意識し、自然との調和を図り、地球環境活動に積極的かつ継続的に取り組みます。社員一人一人が地球環境を守り、安全・安心で快適な地域社会づくりと「持続可能な社会」の実現に貢献するとともに、効率的な事業を行うための技術向上とイノベーション創出を目指します。

### 環境経営方針

#### 1. 次の事項に取り組みます

- ① 電力・化石燃料使用量を抑制し、二酸化炭素排出量を削減します。
- ② 資源の有効活用、廃棄物の3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進します。
- ③ 廃棄物排出量を削減し再資源化の拡大を図ります。
- ④ 節水を意識し、水使用量を削減します。
- ⑤ 建設資材・消耗品のグリーン購入を推進します。
- ⑥ 5Sを徹底し、社内環境改善を図ります。
- ⑦ 環境に配慮した工事を推進します。
- ⑧ ICT技術による生産性の向上を目指します。

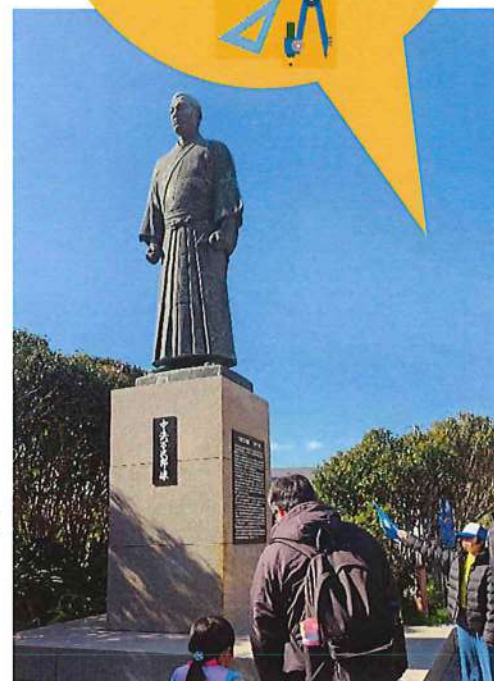
#### 2. 環境関連法規制や当社が定めた事項を遵守します。

#### 3. 環境保全活動において地域社会との協調連携を図り、地域貢献活動を推進します。

#### 4. 全従業員に環境経営方針・目標を周知し、意識の向上を図ります。

#### 5. 環境経営レポートなど環境情報については、広く外部に公表します。

これは誰かわかりますか？  
中浜万次郎、ジョン万次郎と言ったほうが有名かもしれませんがね。ジョン万次郎は、江戸時代に船で漁に出ているときに嵐に合い、アメリカの捕鯨船に助けられアメリカで英語を学び、帰国後は通訳をしたり、アルファベットを広めたりと日本に英語文化を伝えた人です。



### 3.組織の概要

#### ◎事業者名及び代表者名

仁淀建設有限会社  
代表取締役 永野 秋夫

#### ◎所在地（本社）

〒787-0315  
高知県土佐清水市足摺岬902番地

#### ◎連絡先

TEL 0880-88-0781

FAX 0880-88-0076

E-mail nydks@mocha.ocn.ne.jp

#### ◎環境管理責任者・担当者名

・環境管理責任者 永野 和也  
・担当者 永野 友香

#### ◎事業年度 7月～6月

区分	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
売上高	百万円	192	145	204
従業員数	人	6	6	8
床面積(事務所)	㎡	72		
床面積(倉庫)	㎡	112		
資材置場面積	㎡	2500		

#### ◎事業規模

・法人設立年月日 1949/12/22

・資本金 2000万円

・売上高 204百万円(令和6年度)

・従業員数 8人

#### ◎事業活動(建設業)

事業内容:道路改良・河川工事を含む土木工事

土木工事業 とび・土工工事業 石工事業

鋼構造物工事業 舗装工事業

しゅんせつ工事業 造園工事業

水道施設工事業 建築工事業 管工事業

#### ◎建設業許可

高知県知事 許可(般-4)第1181号  
令和4年4月12日から令和9年4月11日まで

建築工事業 左官工事業 管工事業

タイル・れんが・ブロック工事業

高知県知事 許可(特-4)第1181号

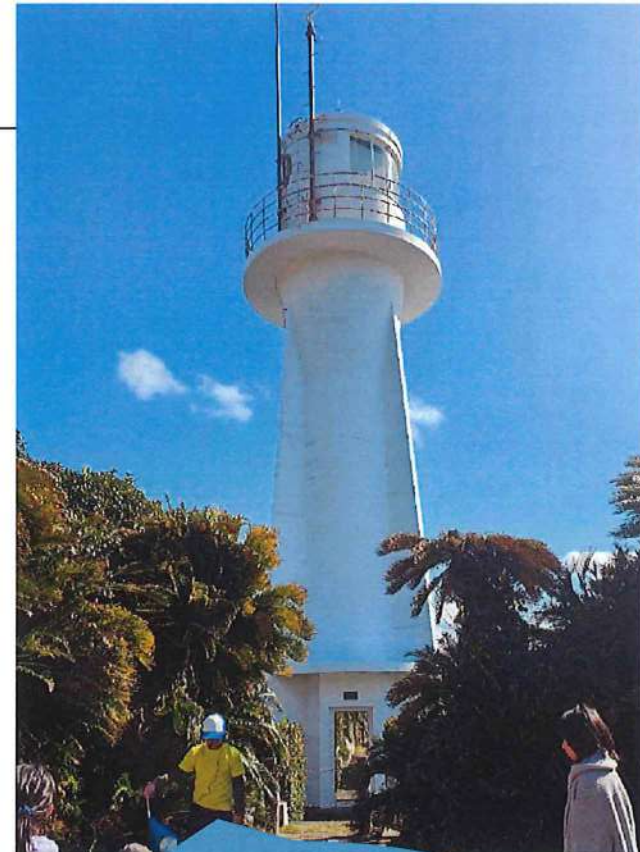
令和4年4月12日から令和9年4月11日まで

土木工事業 とび・土工工事業 石工事業

鋼構造物工事業 舗装工事業

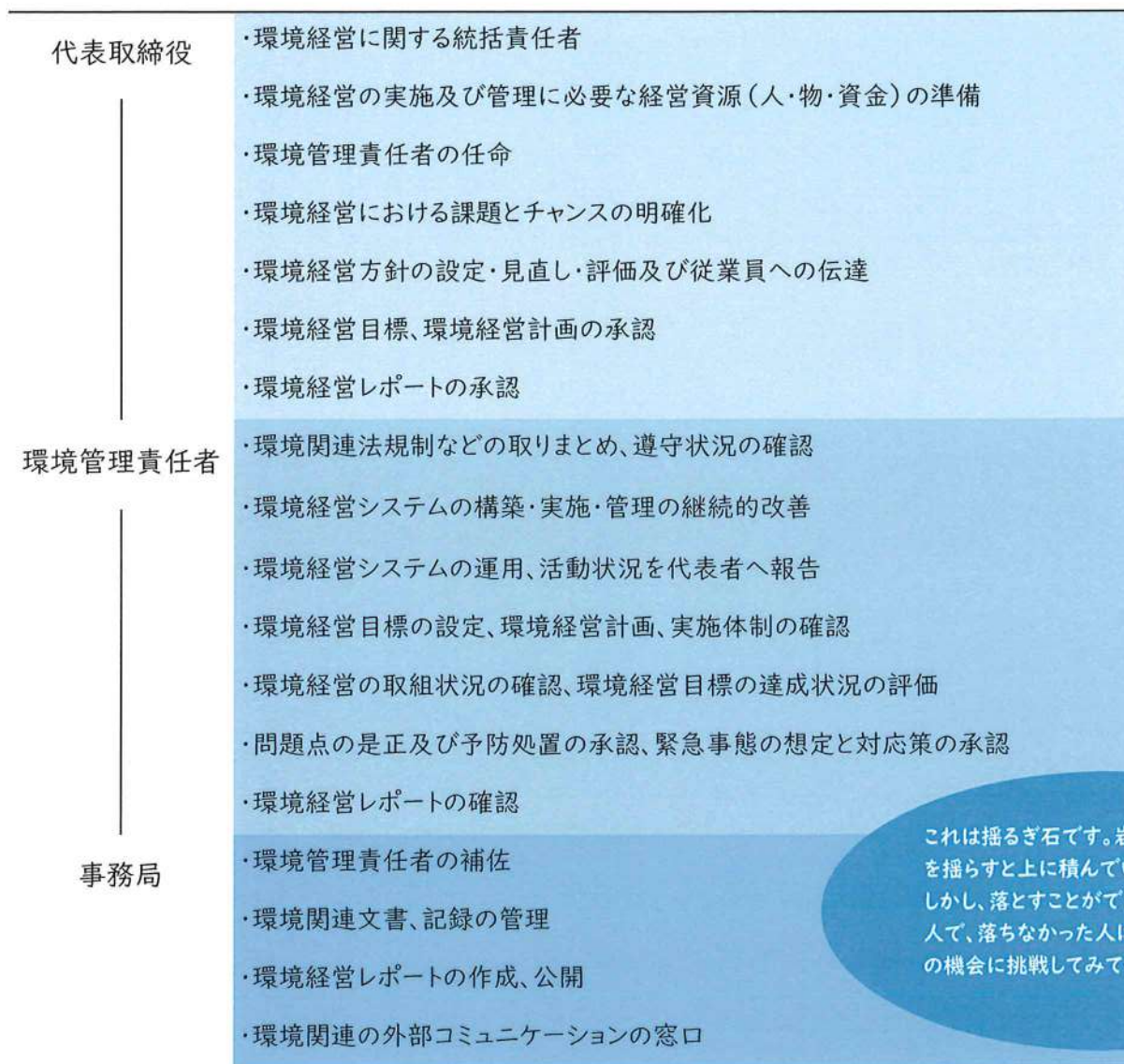
しゅんせつ工事業 塗装工事業 造園工事業

水道施設工事業 解体工事業

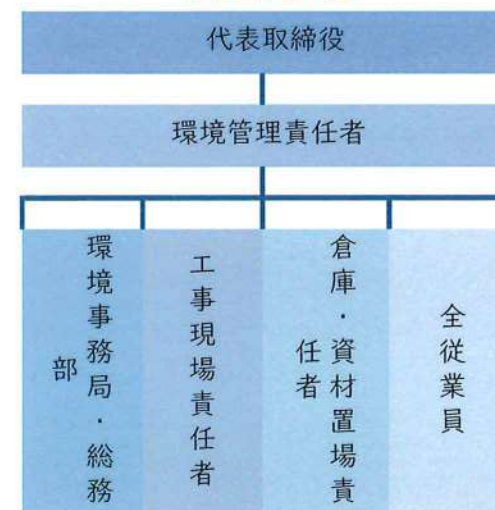


これは足摺岬を代表する建物の灯台です。海の安全を守っています。この灯台は何か似ていませんか!そうです!ロケットです。1969年にアメリカのアポロ11号が月面着陸をしました。そのアポロ11号をもとにしてロケット型のデザインが採用され、造られました。

## 4.環境管理組織体制と役割・責任・権限



(組織図)



これは揺るぎ石です。岩のような大きな石を揺らすと上に積んでいる石が落ちます。しかし、落とすことができる人は親孝行の人で、落ちなかった人は親孝行をしてまたの機会に挑戦してみてください。

工事現場責任者

- ・現場での環境経営の推進
- ・現場における環境経営方針の周知
- ・現場の従業員に対する教育訓練の実施
- ・現場の環境経営目標及び環境経営計画の実施及び達成状況の報告
- ・現場での緊急事態への対応、手順書作成・テスト・訓練・記録
- ・現場の問題点の発見・是正・予防処置

倉庫・資材置場責任者

- ・倉庫・資材置場における火災の防止その他倉庫の施設の管理
- ・倉庫・資材置場管理業務の適正な運営の確保
- ・倉庫・資材置場における災害の防止
- ・倉庫・資材置場業務を円滑に進めるための従業員研修の企画、実施

全従業員

- ・環境経営方針を理解し、自らの役割を自覚して環境経営目標へ取り組む
- ・環境経営目標（一般・産業廃棄物の分別、省電力、エコドライブ等）の実施
- ・環境経営への積極的な参加



これは、弘法大師が爪で字を書いたといわれる爪書き石です。仏教の「波阿弥陀仏」と書いているそうです。どこが文字なのかさっぱりわかりません。皆さん探してみてください。雨の日を見つけやすいそうですよ。

## 5.環境経営への取組の全体概要

わたしたちは、建設業者向けガイドライン2017年版をもとに、環境への負荷の自己チェックを行い、環境目標の達成状況を評価し、改善に努めています。

電気 使用量	節電意識も高く、クールビズ・ウオームビズも浸透してきているが、今年度も目標達成できなかった。次年度目標達成のため、省エネ対策を考えます。	<p><b>SDGs取り組み概要</b></p> <p>わたしたちが貢献できる目標</p> <p>社会… 9 産業と資源効率の改善を通じた持続可能な消費と生産、12 持続可能な消費と生産</p> <p>経済… 3 持続可能な成長を促進する、11 持続可能な都市とコミュニティ</p> <p>環境… 13 気候変動に具体的な対策を、15 陸の豊かさを保つこと</p> <p>総合… 17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> <p>仁淀建設が取り組む3つのマテリアリティ</p> <p>①持続可能な経済(まちづくり) ICT導入による生産性向上</p> <p>②持続可能な社会(ヒトづくり) 労働環境の改善と健康経営</p> <p>③持続可能な地球環境(未来づくり) 資源の有効利用と環境負荷低減</p> <p>↓</p> <p><b>事業を通じたCSR(社会的責任)解決</b></p>
ガソリン 使用量	前年度より使用量も減、目標も達成できた。社用車使用台数も乗り合わせを強化したことで減り、目標達成できました。次年度も維持したい。	
軽油 使用量	重機のエコモード運転や無駄のない操作は行っているが、工事内容により重機仕事が多く、使用量が増加し、目標達成できませんでした。	
水使用量	目標達成。年々減少傾向にあり毎日の節水活動の結果だと思えます。一人ひとりの意識の向上も見られるので、このまま続いて欲しいです。	
地域 貢献活動	今年度もロードボランティア10回実施。現場周辺の定期的な清掃、会社周辺の清掃や足摺岬公園線の清掃活動も積極的に行っています。	
環境 配慮工事	お遍路さん休憩所の設置、トイレ貸し出し等のおもてなしを実施。トイレは快適トイレで女性にも安心して使用してもらえるようにしています。	



これは、メダケという竹です。このメダケは成長が速く、ヤブツバキの成長を邪魔します。このメダケが増えたことが、ヤブツバキが弱っている原因の一つだと考えます。

SDGs達成に向けた宣言書



分野	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況
環境	IT活用によるペーパーレス化を図る	・業務におけるペーパーレス化・・・2030年：80%削減	事務手続きやレポート課題等、電子申請が多くなったことで、紙の削減率向上中
社会	働き方改革の推進	・4週8休制・・・2030年：完全週休二日へ	完全週休二日制モデル工事実施中
経済	ICT技術による生産性の向上	・作業効率アップと施工日数の短縮・・・2030年：3次元起工測量等を活用した3次元データ図面作成	現場の施工性が向上、丁張レス施工による作業効率も向上



取 具 体 的 な 取 組 み	取組内容
	・学校安心メール協賛
	・地域の清掃活動への積極的参加
	・災害時の消防団協力事業所



取組内容
目標1: 育児・介護休業等に関する規則に基づく両立支援の周知
目標2: 男性育児休業取得を促進する

INPUT

電力	10,699 kWh
化石燃料	29,934 L
水	204 m <sup>3</sup>
紙類等	0.6 kg
(建設資材)	
コンクリート	779.45 m <sup>3</sup>
モルタル	
砂・碎石	537.62 t

マテリアルバランス



事業活動

OUTPUT

CO <sub>2</sub> 排出量	80,516 kg-CO <sub>2</sub>
排水	204 m <sup>3</sup>
一般廃棄物	289.1 kg
産業廃棄物 (コンクリート塊 建設発生木材)	171 t
(建設副産物)	
建設発生土	
その他	騒音・振動・粉じん・濁水

## 6.環境経営目標

環境目標	単位	基準年	単年度目標	中長期目標		
		3年平均	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		R1.7~R4.6	R6.7~R7.6	R7.7~R8.6	R8.7~R9.6	R9.7~R10.6
1.二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	69,903	67,806 (-3%)	67,107 (-4%)	66,408 (-5%)	65,709 (-6%)
2.電気使用量の削減	kWh	10,163	9,858 (-3%)	9,756 (-4%)	9,655 (-5%)	9,553 (-6%)
3.ガソリン使用量の削減	L	8,281	8,033 (-3%)	7,950 (-4%)	7,867 (-5%)	7,784 (-6%)
4.軽油使用量の削減	L	17,465	16,941 (-3%)	16,766 (-4%)	16,592 (-5%)	16,417 (-6%)
5.灯油使用量の削減	L	200	194 (-3%)	192 (-4%)	190 (-5%)	188 (-6%)
6.一般廃棄物排出量	kg	363	352 (-3%)	348 (-4%)	345 (-5%)	341 (-6%)
7.産業廃棄物排出量	t	148	144 (-3%)	142 (-4%)	141 (-5%)	139 (-6%)
8.産業廃棄物再資源化率	%	100	100	100	100	100
9.水使用量の削減	m <sup>3</sup>	242	235 (-3%)	232 (-4%)	230 (-5%)	227 (-6%)
10.グリーン購入の推進	%	65	65	70	70	70
11.地域社会貢献活動の推進	清掃活動実施回数	10	10	10	10	10
12.環境配慮工事の推進	件数	全件	全件	全件	全件	全件
13.ICT技術による生産性の向上	件数	1件	1件	2件	2件	2件



※1 二酸化炭素排出係数 0.457kg-CO<sub>2</sub>/kWh

※2 グリーン購入量は、製品購入金額に対する環境製品の購入金額の割合で評価

※3 産業廃棄物再資源化率(%)は、再資源化量÷総排出量×100

※4 環境配慮工事…環境負荷の少ない仕様及び工法の採用、建設機械等は低騒音・低振動・排ガス対策型機種を選定、型枠・工事看板への間伐材の使用、安心と信頼の公共工事の実施、化学物質は使用していないので目標対象外

※5 ICT技術による生産性の向上…作業効率の向上、施工日数の短縮・働き方改革の推進

※6 各年度の対象期間は決算年度7月~翌年6月、基準年度は3年平均(R1年度~R3年度)とする

## 7.環境経営計画

### ①電気使用量の削減

- ・パソコン、OA機器を省電力化設定にする
- ・夜間・休日のパソコン、コピー機の主電源停止
- ・こまめな消灯・こまめな空調停止、LED照明の利用
- ・空調機器・照明器具の定期清掃と点検、修理
- ・空調の適温化(夏27±1℃・冬26℃±2℃)、扇風機の併用
- ・夏場のエアコン使用を控えめにする
- ・クールビズ・ウォームビズの徹底
- ・節電パトロール実施

### ②化石燃料使用量の削減(ガソリン・軽油・灯油)

- ・タイヤの空気圧の確認、車輛管理(オイル交換)
- ・アイドリングストップとエコドライブの徹底
- ・急発進・急加速・急ブレーキをしない安全運転の励行
- ・冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善
- ・燃費状況の確認、見える化
- ・電気自動車へ買い替え

### ③一般廃棄物排出量の削減

- ・書類の電子化
- ・裏紙利用の徹底と印刷時のプレビュー機能利用の周知
- ・コピー用紙の使い分けの徹底
- ・ゴミ分別徹底とリサイクルの励行
- ・マイバッグ・マイボトルの推進

### ④水使用量の削減

- ・水を出しすぎないように
- ・水は出しっぱなしにせず、こまめに止める
- ・食器はため洗いし、洗剤も使いすぎない
- ・トイレは大小洗浄の切り替えをきちんと使い分ける
- ★漏水点検の励行(確認表作成、記入)

### ⑤グリーン購入の推進

- ・エコマーク等、環境に配慮した製品の積極購入
- ・エコ商品への代替調査(比較検討)
- ★エコ商品への代替、比較検討(5%以下でエコ商品)

### ⑥地域社会貢献活動の推進

- ・足摺岬公園線の清掃活動(遊歩道清掃、瓶・カン拾い)
- ・会社周辺の清掃(除草、清掃)
- ・地域ボランティア活動への参加
- ・コロナウイルス感染症対策の徹底

これは、ウバメガシの木です。ウバメガシは昔、宗田節やカツオ節を作るときに、節納屋でいぶすときにウバメガシを燃やして使っていました。今はバーベキューの時に使う高級な炭の備長炭や消臭剤などにも使われています。ウバメガシは秋にどんぐりの実をつけます。

## 事務所

ecoaction

担当：永野和也  
永野友香

★印は今年度追加活動です



### ①化石燃料使用量の削減(ガソリン・軽油・灯油)

- ・タイヤの空気圧の確認、車輛管理(オイル交換)
- ・アイドリングストップとエコドライブの徹底
- ・夏場のエアコン使用を控えめにする
- ・冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善
- ・過積載の防止、車輛の中に不要な荷物は積まない
- ・社用車使用時の乗り合わせの励行
- ・急発進・急加速の回避、エンジブレーキ利用
- ・重機の定期整備、日常点検の徹底
- ・重機のエコモード運転と効率的な空中動作
- ・移動ルートの効率化と燃費チェックの習慣化
- ・掘削を必要最低限にできる工法検討・導入の推進
- ・省エネルギー性能に優れた重機、車両の採用推進

### ②産業廃棄物排出量の削減

- ・Manifestoの管理、保管、適正処理の確認
- ・分別解体の徹底による再生資源化
- ・工事資材のロスをなくす

### ③水使用量の削減

- ・節水の周知徹底と啓発活動  
(ポスター作成・貼付)
- ・蛇口の閉め忘れチェックと  
漏水の定期点検
- ・手洗い水量の適正化
- ・工事に自然水(湧水等)利用
- ・洗車はバケツや高圧洗浄機を利用

### ④地域社会貢献活動の推進

- ・足摺岬公園線の清掃活動(遊歩道清掃、瓶カン拾い)
- ・会社周辺の清掃(除草、清掃)
- ・地域ボランティア活動への参加
- ・コロナウイルス等感染症対策の徹底

### ⑤環境配慮工事の推進

- ・工事施工場所の周辺環境の状況把握
- ・環境負荷の少ない仕様  
(材料・構造)及び工法を採用する
- ・建設機械等は低騒音・低振動・  
排ガス対策型機種を選定する
- ★濁水・粉じん発生防止対策
- ・型枠・工事看板への間伐材の使用
- ・安心と信頼の公共工事の実施

### ⑥ICT技術による生産性の向上

- ・作業効率の向上、施工日数の短縮
- ・働き方改革の推進

ここは亀呼び場というところです。昔、弘法大師が海の中にある巨大な岩「不動岩」に行くために亀を呼んだ場所だから亀呼び場と言われています。今でもここで「亀さーん」と大きな声で呼んだら亀が海から姿を現すそうですよ!みんな呼んでみましょう!「亀さーん」



★印は今年度追加活動です



## 8.環境経営目標の実績

環境目標	単位	基準年	令和6年度		達成率	点数
		3年平均	(7月~6月)			
		R1.7~R4.6	目標	実績	(%)	評価
1.二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	69,903	67,806 (-3%)	80,516	84%	0点 ×
2.電気使用量の削減	kWh	10,163	9,858 (-3%)	10,699	92%	1点 △
3.ガソリン使用量の削減	L	8,281	8,033 (-3%)	6,088	132%	2点 ○
4.軽油使用量の削減	L	17,465	16,941 (-3%)	23,626	72%	0点 ×
5.灯油使用量の削減	L	200	194 (-3%)	220	88%	0点 ×
6.一般廃棄物排出量	kg	363	352 (-3%)	289	122%	2点 ○
7.産業廃棄物排出量	t	148	144 (-3%)	171	84%	0点 ×

※1.達成率=目標/実績×100%、目標比率=実績/目標×100%

★総合評価 ※2.評価:○達成2点(100%~)、△不十分1点(90%~100%)、×未達成0点(~90%)

※3.総合計が合計の80%以上で合格

※1 二酸化炭素排出係数 0.457kg-CO<sub>2</sub>/kWh

※2 グリーン購入量は、製品購入金額に対する環境製品の購入金額の割合で評価

※3 環境配慮工事…環境負荷の少ない仕様及び工法の採用、建設機械等は低騒音・低振動・排ガス対策型機種を選定、型枠・工事看板への間伐材の使用、安心と信頼の公共工事の実施、化学物質は使用していないので目標対象外

※4 産業廃棄物再資源化率(%)は、再資源化量÷総排出量×100

※5 ICT技術による生産性の向上…作業効率の向上、施工日数の短縮・働き方改革の推進

※6 各年度の対象期間は決算年度7月~翌年6月、基準年度は3年平均(R1年度~R3年度)とする



環境目標	単位	基準年	令和6年度		達成率	点数
		3年平均	(7月~6月)			
		R1.7~R4.6	目標	実績	(%)	評価
8.産業廃棄物再資源化率	%	100	100	100	100%	2点 ○
9.水使用量の削減	m <sup>3</sup>	242	235 (-3%)	204	115%	2点 ○
10.グリーン購入の推進	%	65	65	65	100%	2点 ○
11.地域社会貢献活動の推進	清掃活動実施回数	10	10	12	120%	2点 ○
12.環境配慮工事の推進	件数	全件	全件	全件	100%	2点 ○
13.ICT技術による生産性の向上	件数	1件	1件	2件	100%	2点 ○

※1.達成率=目標/実績×100%、目標比率=実績/目標×100%

★総合評価 ※2.評価:○達成2点(100%~)、△不十分1点(90%~100%)、×未達成0点(~90%)

※3.総合計が合計の80%以上で合格

※1 二酸化炭素排出係数 0.457kg-CO<sub>2</sub>/kWh

※2 グリーン購入量は、製品購入金額に対する環境製品の購入金額の割合で評価

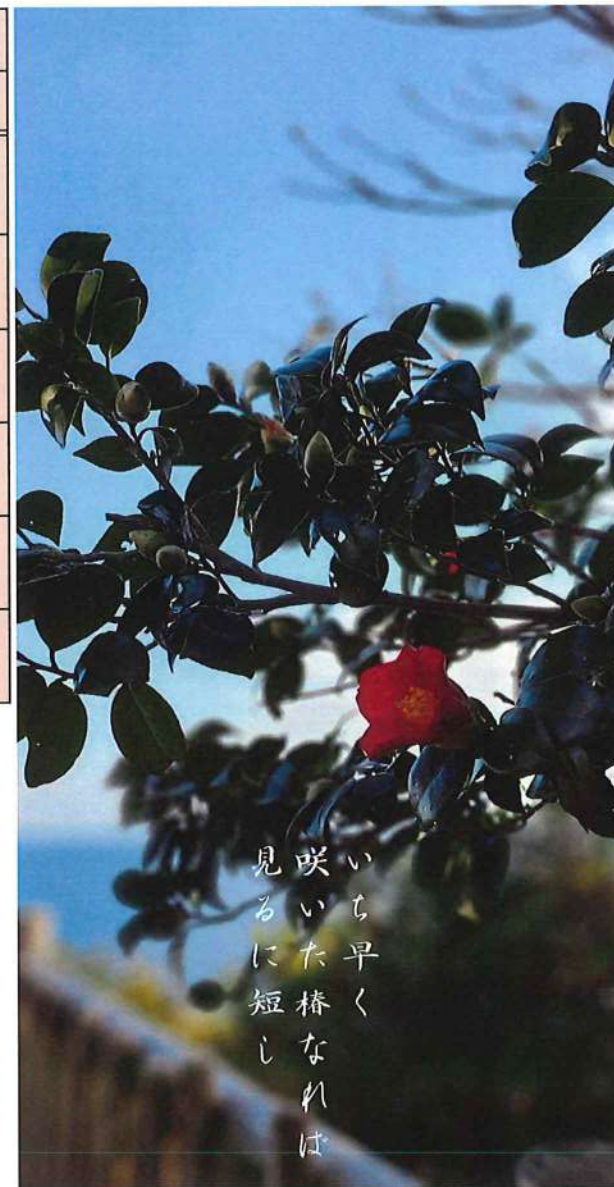
※3 環境配慮工事…環境負荷の少ない仕様及び工法の採用、建設機械等は低騒音・低振動・排ガス対策型機種を選定、型枠・工事看板への間伐材の使用、安心と信頼の公共工事の実施、化学物質は使用していないので目標対象外

※4 産業廃棄物再資源化率(%)は、再資源化量÷総排出量×100

※5 ICT技術による生産性の向上…作業効率の向上、施工日数の短縮・働き方改革の推進

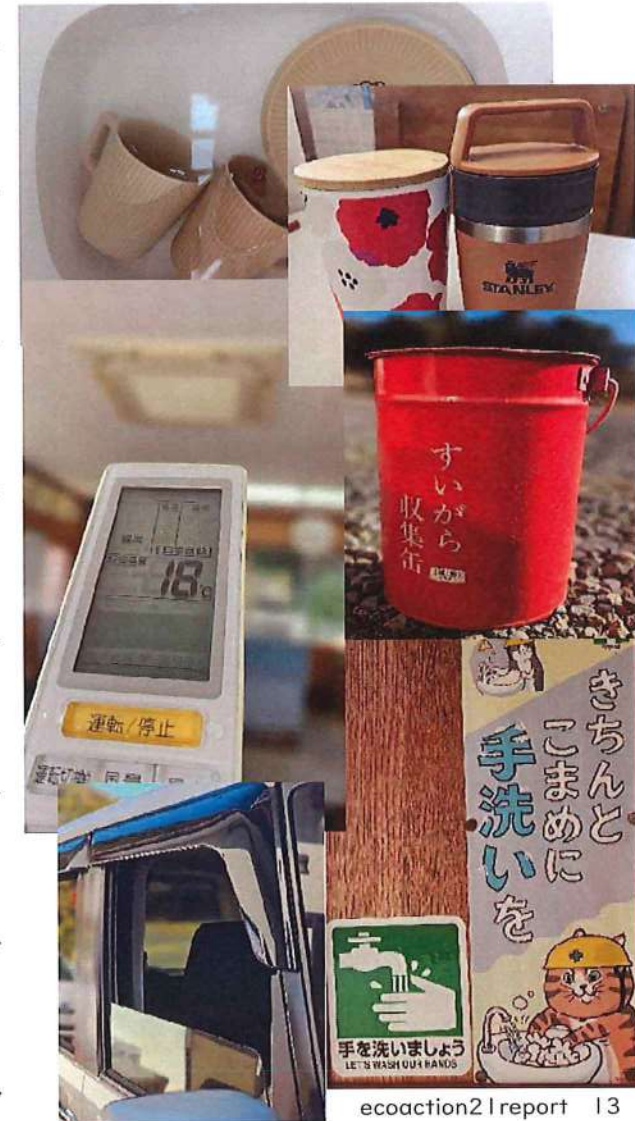
※6 各年度の対象期間は決算年度7月~翌年6月、基準年度は3年平均(R1年度~R3年度)とする

達成率 65%  
合計点数 17点



## 総合評価

1.	二酸化炭素排出量の削減	目標達成率84%で排出量を削減することができなかった。工事内容により軽油使用増、産業廃棄物増となったことが要因だと考えます。次年度は少しでも削減できるように努めたい。
2.	電力使用量削減	目標達成率92%で使用量を削減することができなかった。個々の心掛けはできているので、このままその心を忘れずに続けていき、暑さ寒さに打ち勝つ対策を考え、次年度こそは目標達成したい。
3.	ガソリン使用量削減	目標達成率132%で使用量を削減することができた。前年度より、使用量も抑えることができ、目標も達成。エコドライブを心掛け、この結果を続けていきたい。
4.	軽油使用量削減	目標達成率72%で使用量を削減できなかった。重機使用率が多く軽油使用量が増え、エコモード運転には努めたが抑えることができなかった。ICT技術を活用し、少しでも抑えられるよう努めていきたい。
5.	灯油使用量削減	目標達成率88%で使用量を削減できなかった。冬の寒さに現場での使用が増えてしまいました。寒さ対策はしているものの、厳しい寒さの現場では、社員の体調管理も考えてしまいます…。
6.	一般廃棄物排出量削減	目標達成率122%で排出量削減、目標達成できた。マイバック、マイボトル等、日々の心掛けや意識のおかげで毎年度ゴミの量が減っていています。
7.	産業廃棄物排出量削減	目標達成率84%で排出量削減することができませんでした。工事内容に影響するため、今年度は産業廃棄物が多かったことが目標達成できなかった要因です。
8.	産業廃棄物再資源化率	目標達成率100%で今年度も目標達成。環境経営方針にある、資源の有効活用、廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を今後も行い、100%を続けていきます。



# 総合評価

- 9. 水使用量削減  
 目標達成率115%で目標達成。使用量も削減できました。節水を意識した一人ひとりの心掛けのおかげです。今後も継続していきます。

---

- 10. グリーン購入推進  
 詰め替え商品や、eco容器の物を積極的に購入、使用しました。今年度も目標100%で達成。詰め替え商品はゴミもかさばらないので、一般廃棄物削減にも貢献できています。

---

- 11. 地域貢献活動推進  
 毎年継続して参加している市内一斉清掃、現場周辺の清掃活動、ボランティア活動は今年度も積極的に行いました。88クリーンウォーク四国にも毎年参加し、四国の道をきれいにしています。

---

- 12. 環境配慮工事推進  
 工事周辺の環境を考えた環境負荷の少ない仕様(材料・構造等)及び工法を採用し、周辺環境に影響を及ぼすことのない施工を心掛けました。今後も継続し、環境負荷低減に努めていきます。

---

- 13. ICT技術による生産性の向上  
 ICTを活用した現場では施工日数の短縮による生産性の向上が見られ、働き方改革の推進として完全週休二日制も継続しています。工事の省力化、省エネ化を更に進め、持続可能な事業発展を目指します。



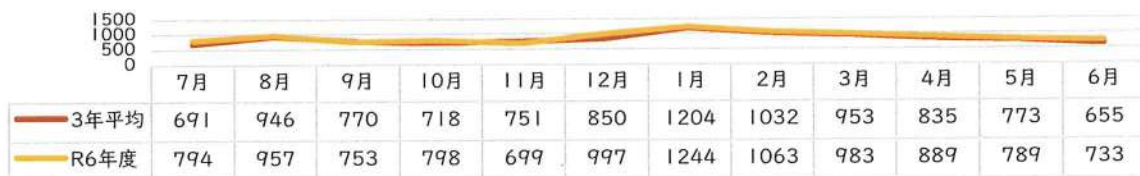
## 9.環境経営計画の取組結果とその評価,今後の取組内容

### ◎電気使用量の削減

取組内容	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・パソコン、OA機器を省電力化設定にする	○	省エネモードを活用。今後も継続していく。
・夜間・休日のパソコン、コピー機の主電源停止	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・こまめな消灯・こまめな空調停止、LED照明の利用	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・空調機器・照明器具の定期清掃と点検、修理	○	点検表を作成し、定期的なチェックと心掛けを継続します。
・空調の適温化(設定温度:夏27±1°C冬26±2°C)、扇風機の併用	○	設定温度遵守。サーキュレーターで暖房効率もupしました。
・夏場のエアコン使用を控えめにする	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・クールビズ・ウォームビズの徹底	○	今後もクールビズ・ウォームビズ運動を継続して取り組みます。
・節電パトロール実施	○	実施しました。継続します。



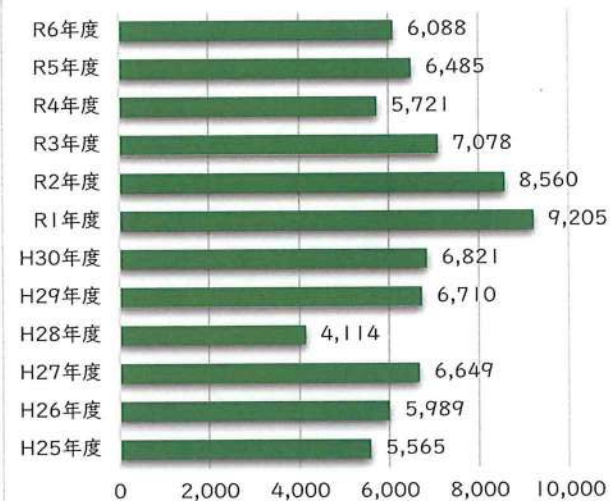
月別の電気使用量



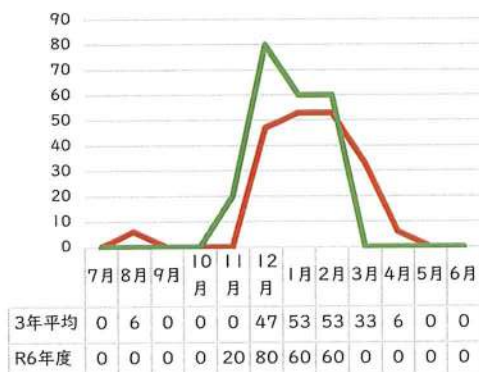
## ◎化石燃料使用量の削減 (事務所)

取組内容	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・タイヤの空気圧の確認、車輛管理(オイル交換)	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・アイドリングストップとエコドライブの徹底	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・急発進・急加速・急ブレーキをしない安全運転の励行	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善	○	設定温度遵守。サーキュレーターで暖房効率もupしました。ヒートテック着用者が多数。
・燃料状況の確認、見える化	○	定期的なチェックと心掛けを続けていきます。
・電気自動車へ買い替え	×	前向きに検討中。

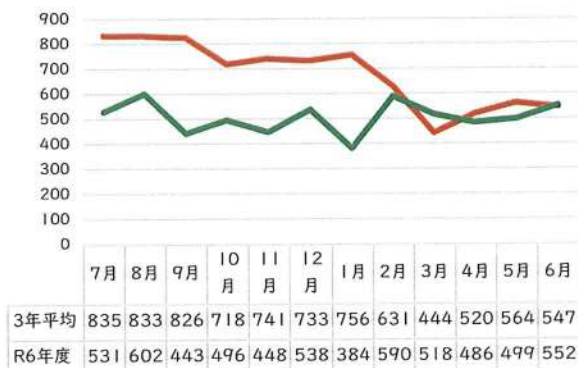
### ガソリン



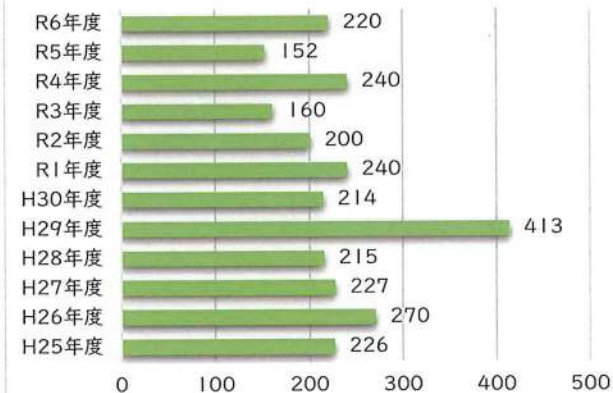
月別の灯油使用量 3年平均 R6年度



月別のガソリン使用量 3年平均 R6年度



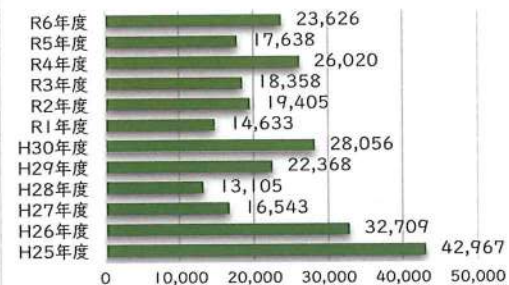
### 灯油



## ◎化石燃料使用量の削減 (現場)

取組内容	達成○未達成×	評価(結果と今後の方向)
・タイヤの空気圧の確認、車輛管理	○	定期的なチェックと心掛けを続けていきます。
・アイドリングストップとエコドライブの徹底	○	運転状況の見える化を実施。今後も引き続きエコ運転に努める。
・夏場のエアコン使用を控えめにする	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善	○	個々にとても工夫している。継続していきます。
・過積載の防止、車輛の中に不要な荷物は積まない	○	定期的なチェックと心掛けを続けていきます。
・社用車使用時の乗り合わせの励行	○	感染予防に努めながら無理なく継続。
・急発進・急加速の回避、エンジンプレーキ利用	○	社員全員で心掛けている。継続します。
・重機の定期整備、日常点検の徹底	○	定期的なチェックと心掛けを続けていきます。
・重機のエコモード運転と効率的な空中動作	○	エンジン回転数を上げない取組実施。油圧リリーフの回避、効率的な空中動作で作業効率向上。
・移動ルート効率化と燃費チェックの習慣化	○	移動ルートの検討・比較、運転状況の見える化も実施。継続していく。
・掘削を必要最低限にできる工法検討・導入の推進	○	ICT導入(掘削、転圧等)実施。
・省エネルギー性能に優れた重機、車両の採用推進	○	採用実施。

軽油



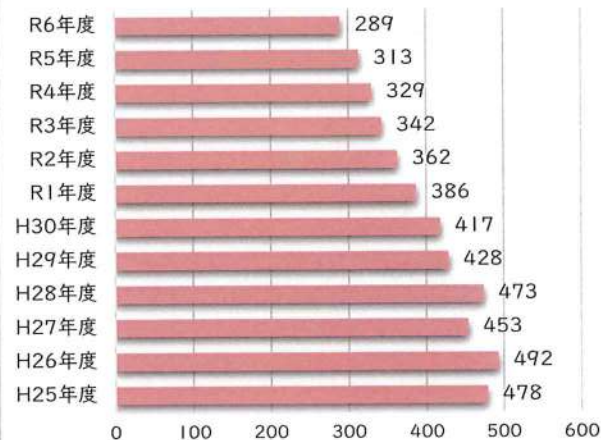
月別の軽油使用量



## 一般廃棄物排出量の削減

取組内容(事務所)	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・文書類の電子化	○	オフィスメール、従業員グループラインを有効活用。今後もペーパーレス化に取り組みます。
・裏紙利用の徹底と印刷時のプレビュー機能利用の周知	○	裏面積極の利用、両面印刷促進。継続していきます。
・ゴミ分別リサイクルの励行	○	完全実施。今後も分別徹底を継続していきます。
・コピー用紙の使い分けの徹底	○	リサイクル用紙使用。B6用紙活用とともに今後も継続していきます。
・マイバック・マイボトルの推進	○	積極的活用。今後も継続していきます。

一般廃棄物

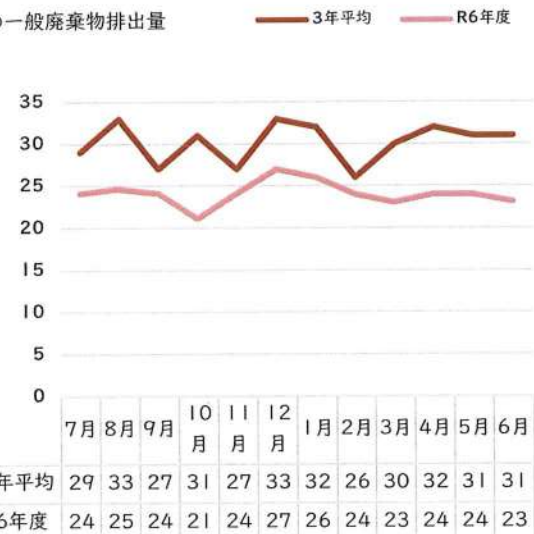


## グリーン購入の推進

取り組み内容	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・エコマーク等、環境に配慮した製品の積極的購入	○	完全実施。継続する。
・エコ商品への代替調査(比較検討)	○	定期的に実施。継続する。



月別の一般廃棄物排出量

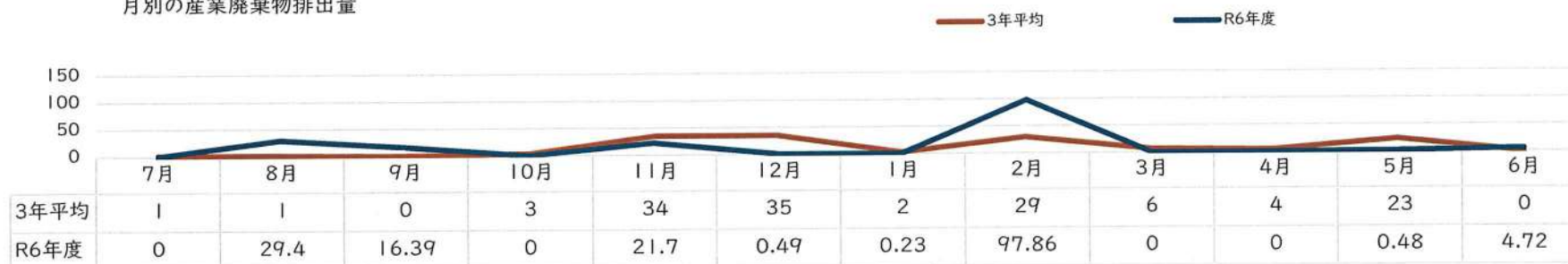


## 産業廃棄物排出量の削減

取組内容(現場)	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・マニフェストの管理、保管、適正処理の確認	○	完全実施しています。継続。
・分別解体の徹底による再生資源化	○	再資源化率100%、継続していきます。
・工事資材のロスをなくす	○	型枠材料の再利用(リユース)及び、再生骨材(リサイクル)促進。継続する。



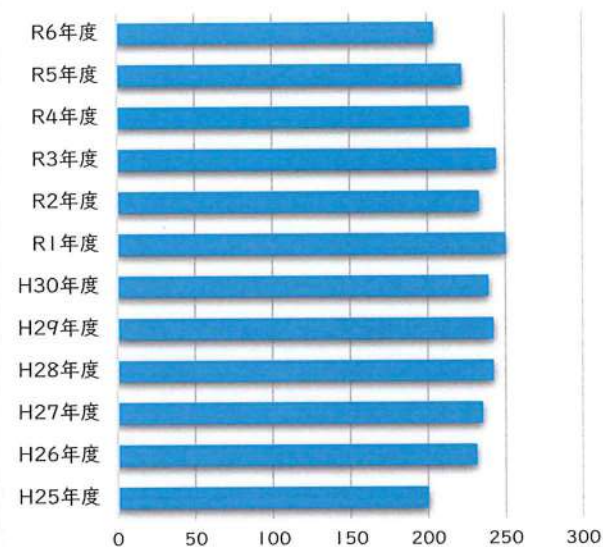
月別の産業廃棄物排出量



## 水使用量の削減

取組内容	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・水を出しすぎないように吐水量を少なくして使う	○	日常的に節水を心掛けている。継続。
・水は出しっぱなしにせず、こまめに止める	○	日常的に節水を心掛けている。継続。
・食器はため洗いし、洗剤も使いすぎない	○	日常的に節水を心掛けている。継続。
・トイレは大小洗浄の切り替えをきちんと使い分ける	○	日常的に節水を心掛けている。継続。
・節水の周知徹底と啓発活動(ポスター作成・貼付)	○	意識向上できている。継続。
・蛇口の閉め忘れチェックと漏水の定期点検	○	チェックOK、定期点検も実施。継続。
・手洗い水量の適正化	○	日常的に節水を心掛けている。継続。
・工事に自然水(湧水等)利用	○	散水に自然水利用。継続。
・洗車はバケツや高圧洗浄機を利用	○	高圧洗浄機での洗車実施。継続。

水使用量



湧水を利用した  
散水作業

月別の水使用量



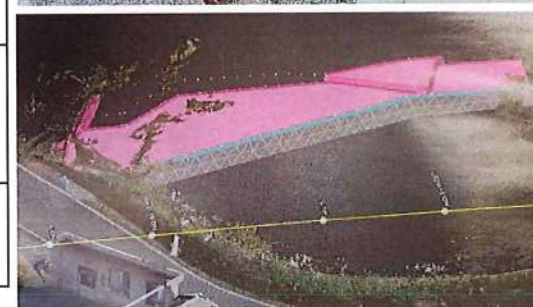
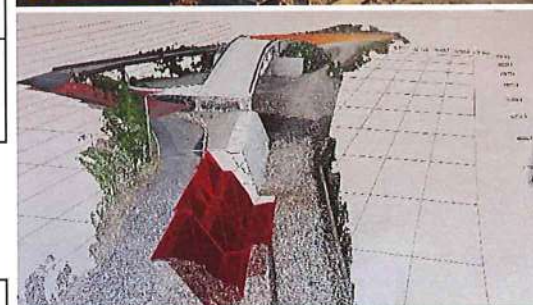
## 地域貢献活動の推進

環境経営目標				達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)		
・足摺岬公園線の清掃活動(遊歩道清掃、瓶・カン拾い)				○	足摺岬公園線の清掃ボランティアで地域貢献。次年度も継続。		
・会社周辺の清掃(除草、清掃)				○	県道27号線の草刈り、溝掃除等の維持作業実施。次年度も継続。		
・地域ボランティア活動への参加				○	88クリーンウォーク四国、市内一斉清掃に参加。次年度も参加します。		
・感染症(コロナウイルス、インフルエンザ等)対策の徹底				○	マスク、消毒液常備。朝の健康チェックも継続中。		
スケジュール		実施数	評価	スケジュール		実施数	評価
7月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○	1月	足摺岬公園線 冬季パトロール強化、清掃活動	1回	○
8月	88クリーンウォーク四国	1回	○	2月		1回	○
9月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○	3月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○
10月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○	4月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○
11月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○	5月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○
12月	ロードボランティア、清掃活動	1回	○	6月	市内一斉清掃	1回	○



## 環境配慮工事の推進

環境経営目標	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・工事施工場所の周辺環境の状況把握	○	環境パトロール実施。次年度はチェックシートも作成し継続。
・型枠・工事看板への間伐材の使用	○	県内産木材使用。今後も継続。
・安心と信頼の公共工事の実施	○	工事現場周辺の住民、区長場へ現場説明実施。完成図のチラシ配布。今後も継続。
・環境負荷の少ない仕様(材料・構造・工法)を採用する	○	レイタンス処理、散水、再生砕石採用。今後も環境負荷に努める。
・建設機械等は低騒音・低振動・排ガス対策型機種を選定する	○	継続して実施中。

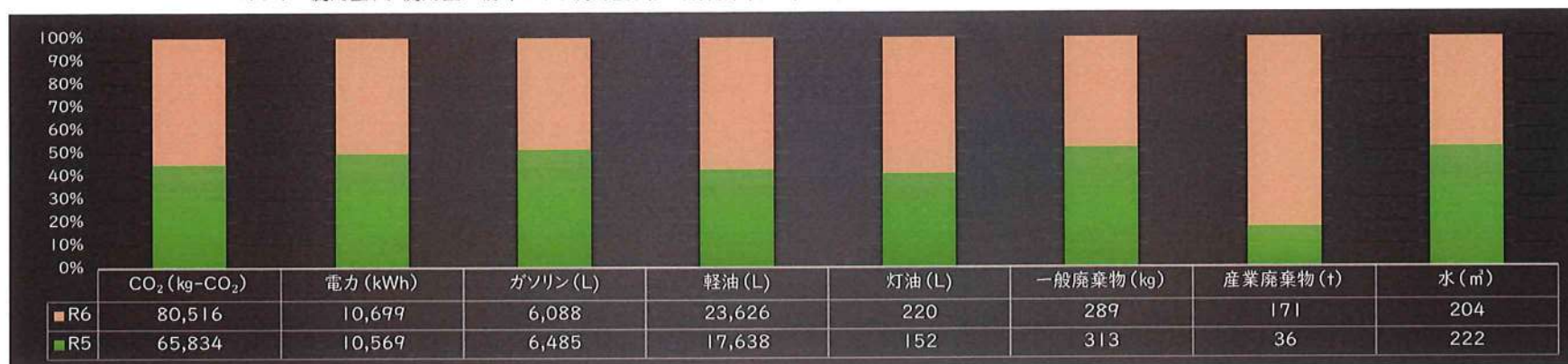


## ICT技術による生産性の向上

環境経営目標	達成○ 未達成×	評価(結果と今後の方向)
・作業効率の向上、施工日数の短縮	○	丁張レス施工による作業効率向上。ドローン、杭ナビ活用中(講習等にも参加)。
・働き方改革の推進	○	週休二日制実施中。今後完全週休二日制へ。

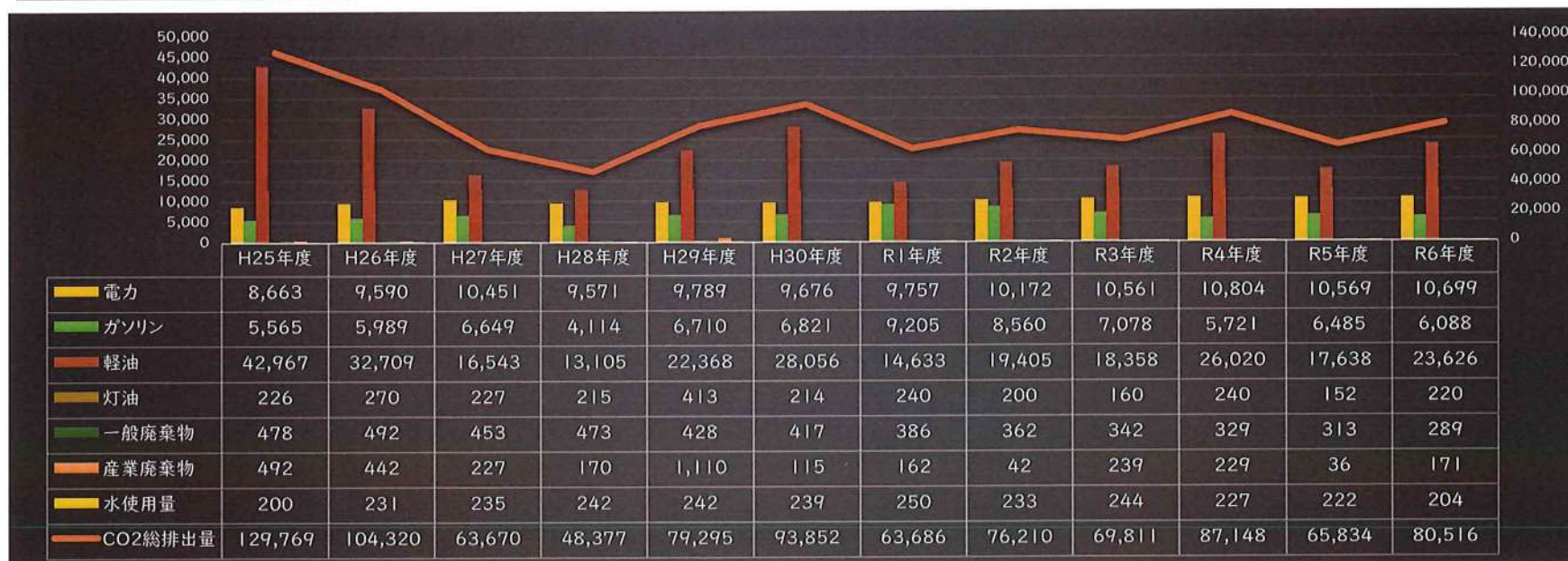
## 前年比

電力、軽油、灯油、産業廃棄物は前年度よりも使用量増加。  
ガソリン使用量、水使用量は前年よりも使用量減。一般廃棄物は年々減ってきていて嬉しい。



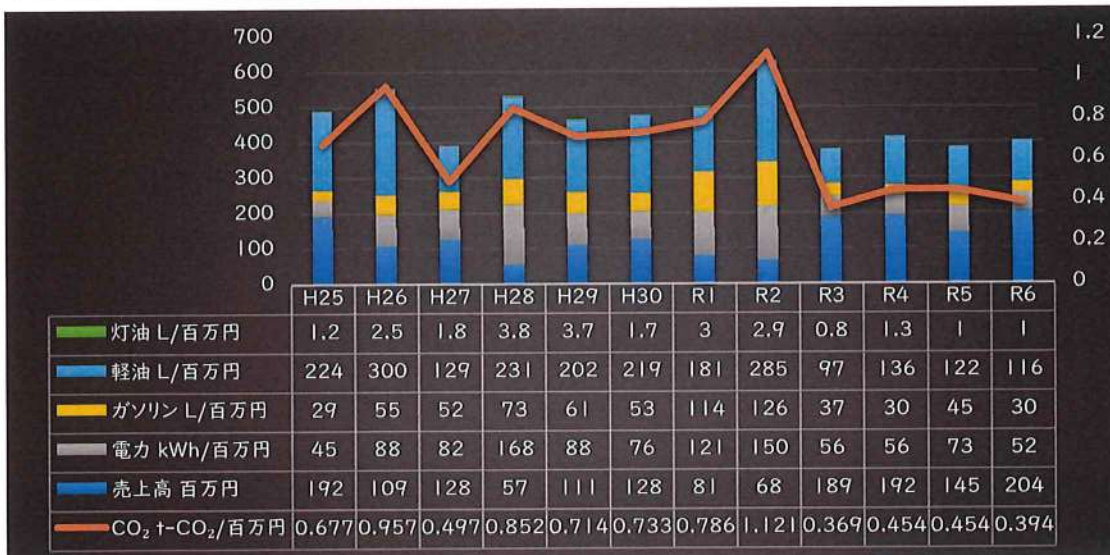
## CO<sub>2</sub>総排出量の推移

12年間の動きを見ると、工事内容に比例するものが多く、軽油や産業廃棄物の増加がCO<sub>2</sub>排出量増につながっていることがわかる。



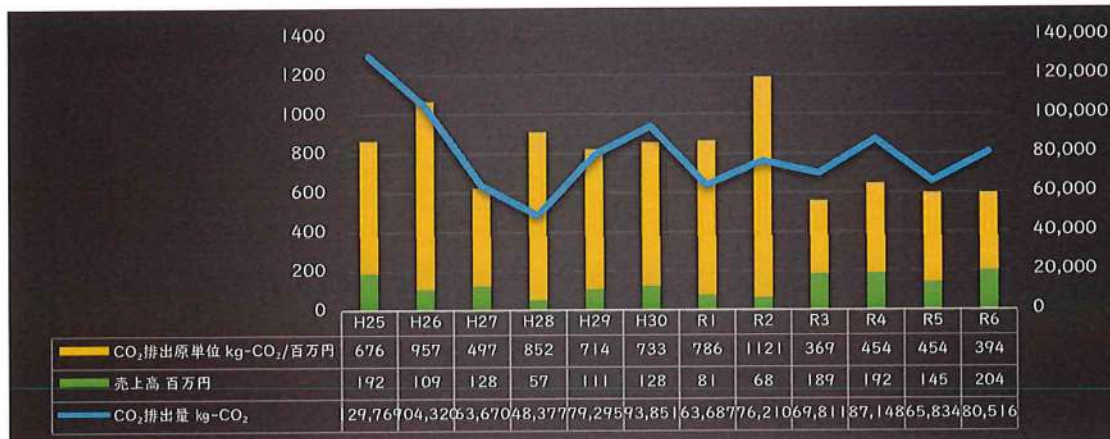
## 売上高百万円あたりの原単位の推移

今年度は軽油使用量、産業廃棄物排出量が多く、CO<sub>2</sub>排出量も増加しました。工事内容で重機仕事が多いことが増加原因と考えます。



## CO<sub>2</sub>排出量の実績推移

どうしても仕事内容で軽油を使い、産業廃棄物もでるので、少しでも抑えることができるような取組を考えていきます。



## カーボンプライシング

電気 10,699 (kWh) × 31.8円 = 340,228円

ガソリン 6,088 (L) × 171円 = 1,041,048円

軽油 23,626 (L) × 123円 = 2,905,998円

灯油 220 (L) × 143円 = 31,460円

合計 4,318,734円

★3%削減したら・・・

電気 330,022円 (-10,206)

ガソリン 1,009,816円 (-31,231)

軽油 2,818,818円 (-87,180)

灯油 30,516円 (-944)

合計 4,189,172円 (-129,562)

※電力は四国電力の2025年6月時点での1kWhあたりの料金単価(31.8円)です。

※ガソリン、軽油、灯油も2025年6月時点での単価で計算しています。

※当該年度を基準とし、CO<sub>2</sub>排出量3%削減した場合、約13万円

CO<sub>2</sub>の1トン当たりのエネルギーコスト

53,649円

3%削減したら・・・

52,039円 (-1,609)

※1トン当たりの値段=エネルギーコスト合計÷CO<sub>2</sub>(80.5トン)

※当該年度を基準とし、CO<sub>2</sub>排出量3%削減した場合、約2千円の節約となります。

売上高に占めるエネルギー費用の割合

2.12%

※年間エネルギーコスト=概算:約432万円

## 10.次年度環境経営目標

環境目標	単位	基準年	単年度目標
		3年平均	令和7年度
		R1.7~R4.6	R7.7~R8.6
1.二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	69,903	67,107 (-4%)
2.電気使用量の削減	kWh	10,163	9,756 (-4%)
3.ガソリン使用量の削減	L	8,281	7,950 (-4%)
4.軽油使用量の削減	L	17,465	16,766 (-4%)
5.灯油使用量の削減	L	200	192 (-4%)
6.一般廃棄物排出量	kg	363	348 (-4%)
7.産業廃棄物排出量	t	148	142 (-4%)
8.産業廃棄物再資源化率	%	100	100
9.水使用量の削減	m <sup>3</sup>	242	232 (-4%)
10.グリーン購入の推進	%	65	70

環境目標	単位	基準年	単年度目標
		3年平均	令和7年度
		R1.7~R4.6	R7.7~R8.6
11.地域社会貢献活動の推進	清掃活動実施回数	10	10
12.環境配慮工事の推進	件数	全件	全件
13.ICT技術による生産性の向上	件数	1件	2件

※1 二酸化炭素排出係数 0.457kg-CO<sub>2</sub>/kWh

※2 グリーン購入量は、製品購入金額に対する環境製品の購入金額の割合で評価

※3 環境配慮工事…環境負荷の少ない仕様及び工法の採用、建設機械等は低騒音・低振動・排ガス対策型機種を選定、型枠・工事看板への間伐材の使用、安心と信頼の公共工事の実施、化学物質は使用していないので目標対象外

※4 産業廃棄物再資源化率(%)は、再資源化量÷総排出量×100

※5 ICT技術による生産性の向上…作業効率の向上、施工日数の短縮・働き方改革の推進

※6 各年度の対象期間は決算年度7月～翌年6月、基準年度は3年平均(R1年度~R3年度)とする



## 11.次年度環境経営計画

### ①電気使用量の削減

- ・パソコン、OA機器を省電力化設定にする
- ・夜間・休日のパソコン、コピー機の主電源停止
- ・こまめな消灯・こまめな空調停止、LED照明の利用
- ・空調機器・照明器具の定期清掃と点検、修理
- ・空調の適温化(夏27±1°C・冬26°C±2°C)、扇風機の併用
- ・夏場のエアコン使用を控えめにする
- ・クールビズ・ウォームビズの徹底
- ・節電パトロール実施

### ②化石燃料使用量の削減(ガソリン・軽油・灯油)

- ・タイヤの空気圧の確認、車輛管理(オイル交換)
- ・アイドリングストップとエコドライブの徹底
- ・急発進・急加速・急ブレーキをしない安全運転の励行
- ・冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善
- ・燃費状況の確認、見える化
- ・電気自動車へ買い替え

### ③一般廃棄物排出量の削減

- ・文書類の電子化
- ・裏紙利用の徹底と印刷時のプレビュー機能利用の周知
- ・コピー用紙の使い分けの徹底
- ・ゴミ分別徹底とリサイクルの励行
- ・マイバッグ・マイボトルの推進

### ④水使用量の削減


- ・水を出しすぎないように
- ・水は出しっぱなしにせず、こまめに止める
- ・食器はため洗いし、洗剤も使いすぎない
- ・トイレは大小洗浄の切り替えをきちんと使い分ける
- ・漏水点検の励行(確認表作成、記入)

### ⑤グリーン購入の推進

- ・エコマーク等、環境に配慮した製品の積極購入
- ・エコ商品への代替、比較検討(5%以下でエコ商品)

### ⑥地域社会貢献活動の推進

- ・足摺岬公園線の清掃活動(遊歩道清掃、瓶・カン拾い)
- ・会社周辺の清掃(除草、清掃)
- ・地域ボランティア活動への参加
- ・コロナウイルス感染症対策の徹底



この木はフェニックスという木で、暖かい地方に多く、フェニックスと言えば宮崎県が有名ですね。このフェニックスの木と似ていてトゲトゲがあるピロウという木もあります。ピロウは長い葉が特徴です。足摺岬には、このピロウの木がたくさん生えていて、昔は服の繊維などに使われていたそうです。

## 事務所

ecoaction

担当：永野和也  
永野友香



#### ①化石燃料使用量の削減(ガソリン・軽油・灯油)

- ・タイヤの空気圧の確認、車輛管理(オイル交換)
- ・アイドリングストップとエコドライブの徹底
- ・夏場のエアコン使用を控えめにする
- ・冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善
- ・過積載の防止、車輛の中に不要な荷物は積まない
- ・社用車使用時の乗り合わせの励行
- ・急発進・急加速の回避、エンジブレーキ利用
- ・重機の定期整備、日常点検の徹底
- ・重機のエコモード運転と効率的な空中動作
- ・移動ルートの効率化と燃費チェックの習慣化
- ・掘削を必要最低限にできる工法検討・導入の推進
- ・省エネルギー性能に優れた重機、車両の採用推進

#### ②産業廃棄物排出量の削減

- ・Manifestoの管理、保管、適正処理の確認
- ・分別解体の徹底による再生資源化
- ・工事資材のロスをなくす

#### ③水使用量の削減

- ・節水の周知徹底と啓発活動(ポスター作成・貼付)
- ・蛇口の閉め忘れチェックと漏水の定期点検
- ・手洗い水量の適正化
- ・工事に自然水(湧水等)利用
- ・洗車はバケツや高圧洗浄機を利用

#### ④地域社会貢献活動の推進

- ・足摺岬公園線の清掃活動(遊歩道清掃、瓶カン拾い)
- ・会社周辺の清掃(県道27号線除草作業、清掃)
- ・地域ボランティア活動への参加(88クリーンウォーク四国・市内一斉清掃参加)
- ・コロナウイルス等感染症対策の徹底(マスク配布・着用、こまめな消毒)

#### ⑤環境配慮工事の推進

- ・工事施工場所の周辺環境の状況把握
- ・環境負荷の少ない仕様(材料・構造)及び工法を採用する
- ・建設機械等は低騒音・低振動・排ガス対策型機種を選定する
- ・濁水・粉じん発生防止対策
- ・型枠・工事看板への間伐材の使用
- ・安心と信頼の公共工事の実施

#### ⑥ICT技術による生産性の向上

- ・作業効率の向上、施工日数の短縮
- ・働き方改革の推進

このお寺は四国霊場88か所のうちの38番札所の金剛福寺です。入口の灯籠が崩れていますが、これは足摺の強い雨や風によって浸食されて壊れてしまったそうです。足摺岬はたくさん雨が降るときは風も一緒に吹くので、いつも台風のような感じです。ちなみにこの金剛福寺が私たちの2.5kmのマラソンコースの折り返し地点になっています。



現場

ecoaction

担当：永野和也



## 12.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありません。

作成日 令和7年7月1日 承認 永野 秋夫

作成者 永野 友香 照査 永野 和也

法規制等の名称	適用内容・遵守事項	遵守状況
・廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集運搬業者及び処分業者との委託契約締結</li> <li>・委託契約書の保管</li> <li>・マニフェストの管理・保管(5年間)、県知事へ報告書作成・提出</li> </ul>	○
・建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発注者への計画説明と完了報告</li> <li>・分別解体</li> <li>・再生資源等の促進</li> <li>・再生資源の利用</li> </ul>	○
・建設廃棄物処理マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニフェストに基づく適正処理の実施</li> </ul>	○
・建設副産物適正処理推進要綱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発注者との連絡調整、管理及び施工体制の整備</li> <li>・実施状況の記録保管</li> </ul>	○
・排出ガス対策型建設機械普及促進規程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出ガス対策型であることの確認</li> </ul>	○
・騒音規制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定建設作業の実施の届出</li> </ul>	○
・振動規制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定建設作業の実施の届出</li> </ul>	○

法規制等の名称	適用内容・遵守事項	遵守状況
・大気汚染防止法	・第18条十五 特定粉じん排出等作業の開始の日の14日前までに知事へ届け出る	○
・フロン排出抑制法	・第5条 第一種特定製品 冷媒としてフロン類が充填されている機器の点検の実施、漏えい防止措置、漏えい量の報告、整備時の充填・回収委託、廃棄時のフロン回収の徹底	○
・建設工事公衆災害防止対策要綱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付近住民等への周知</li> <li>・埋設物の確認</li> <li>・排水処理、地盤沈下等の処理</li> <li>・騒音防止の措置</li> </ul>	○
・消防法	・少量危険物の貯蔵取扱届出	○
・浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置等の届出</li> <li>・浄化槽管理の業務</li> <li>・定期点検・清掃・検査</li> </ul>	○
・地球温暖化対策推進法	・国、地方自治体、事業者、国民が一体となり温室効果ガスの排出抑制に努め、国・地方自治体の対策に協力する	○
・高知県環境基本条例	・事業者の責務（公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理）	○
・土佐清水市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	・投棄の禁止	○

### 13.代表者による全体評価と見直し・指示

見直し関連情報			
項目		確認	コメント・評価
1	エコアクション21文書	レ	環境経営方針は、課題とチャンスを経営的視点で見直し、反映させました。
2	環境経営目標及び目標達成状況	レ	未達成のものは次年度積極的に取り組みたい。
3	環境経営計画及び取組実施状況	レ	全員参加で活動できました。
4	環境関連法規遵守状況	レ	違反、訴訟及び外部からの苦情・要望はありませんでした。
5	内部・外部コミュニケーション対応記録	レ	内部・外部コミュニケーションを実施しました。
6	問題点の是正・予防処置の実施状況	レ	是正処置を実施しました。
7	その他 ( )	レ	ありません。

変更の必要性の判断		
見直し項目	変更	「有」の場合の指示事項等
1 環境経営方針	無	変更ありません。
2 環境経営目標・計画	無	変更ありません。
3 環境経営計画・取組事項	無	変更ありません。
4 実施体制	無	変更ありません。
5 環境経営システム	無	変更ありません。

### 総評

令和7年12月1日 代表取締役 永野秋夫

足摺岬に自生するヤブツバキを守る活動を続けてきた足摺岬小学校。

毎回素晴らしい活動内容を掲載してきましたが、来年3月で休校となります。

これまでの活動は自然を考えるきっかけとなつたのではないかなと思います。私たちが地元自然环境を知り、考え、活動するきっかけになったのは足摺岬小学校です。ヤブツバキを守り、育ててきた足摺岬小学校の子ども達がツバキと一緒に成長し、大人になってから何か感じるものがあると嬉しいなと思います。

皆さんお疲れ様でした。これで観光ガイドのコースは終わりです。ありがとうございます



# NIYODO

---

# SUSTAINABILITY

仁淀建設のSDGsへの貢献



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



- ・年一回の健康診断受診と定期的なストレスチェックを実施。
- ・社員のレベルアップのための資格取得支援をサポート。
- ・現場事務所には廃材を利用してお遍路さん休憩所を設置。
- ・湧水を洗車や手洗いに利用しています。
- ・社員さんとの食事会も定期的に行い、意見交換しています。



- ・現場周辺のゴミ拾いや市内一斉清掃への積極的参加。
- ・BCPを策定し定期的な災害訓練を実施。
- ・環境負荷の少ない重機を使用し、ICT技術も活用中。



- ・県や自治体と協力し合える体制を整えています。
- ・自然を考えた工法の採用や、建設副産物の再資源化も促進。
- ・社員全員でエコドライブを意識した運転を心掛けています。
- ・今ある豊かな自然環境を守り、次世代へと繋げるまちづくりを建設業を通じて、社員全員でこれからも行っていきます。



☆環境活動・・・ウォームビズ四国・クールビズ四国へ参加

☆環境団体へ寄付・・・交通エコポイント活用社会還元事業

「ですかでゴー」へ交通エコポイント一万ポイントの寄付

※CO2削減相当量10tCO2

☆表彰・・・県工事で優良賞

**ですかでゴー**  
 平塚28年環境大臣賞受賞  
 交通エコポイント活用社会還元事業  
 「ですか」を利用して  
 校外活動かに行つて来ました!!  
 公共交通を利用することが温暖化防止につながるんだって!

**20°C**  
 ウォームビズ四国

**28°C**  
 クールビズ四国

**賞状**  
 優良賞  
 道交地防安心安第四〇一〇二八〇一〇号  
 県道足摺岬公園線防災安全交付金工事  
 (土木一式工事)  
 仁波建設 有限会社  
 代表取締役 永野 秋夫 様  
 現場代理人 久保 貴紀 様  
 主任技術者 永野 和也 様  
 あなたがたは今和五年度高知県  
 優良建設工事施工者表彰に  
 おいて頭書の成績をおさめられ  
 ましたのでこれを賞します  
 令和五年九月十四日  
 高知県知事 濱田省司



# 2024 によど新聞

高知新聞社での表彰式に参加し、新聞の発表をしました。足摺岬に自生するヤブツバキを守る活動についての新聞内容をしっかりと伝えることができました。



足摺岬周辺では竹の一種「メダケ」がヤブツバキの群落を侵食。足摺岬小学校は2016年度から環境省や同市観光協会、足摺岬の自然を守る会とともにヤブツバキ再生事業に取り組んでいます。ツバキと一緒に成長してきた高学年のみんな、立派でした。

足摺岬小学校すごい！昨年度は1、2年生が金賞受賞でした！種から育てた大根。イノシシに狙われながらも立派に育ち、美味しく頂いたそうです。



# 2024 によど新聞

足摺岬小学校の5・6年生が取り組んできたヤブツバキ再生プロジェクトについて発表した内容の紹介をします。学習を通して、当り前にあると思っていたヤブツバキが危機に直面していることを実感したそうです。

## チャレンジ !! ヤブツバキの植えもどしをしました

足摺岬小学校 5・6年  
2023.3.10 (月) NO. 36



3月5日(水)は環境省・ジオパーク・足摺岬の自然を守る会の方々やヤブツバキの植えもどし作業を、全校児童で行いました。ツバキの苗は5年前に、子どもたちがツバキの実からとった種から育てた苗です。5年かけて成長した楕円が大きいもので約30cmくらいなので、それを見てもツバキの成長がゆっくりなんだということが分かったようでした。植えもどしは土が固くて穴を掘るのがなかなか大変な作業でしたが、子どもたちは時間いっぱい一生懸命に作業を行いました。ツバキと一緒に、他の植物も植えました。ツバキは日陰を好むので、ツバキより成長の早い植物を周りに植えることで、森ができ、日陰を作ってくれます。今まで学習してきたことが、植えもどし作業の体験を通して、理解が深まった人もいたようです。ヤブツバキがこのまま元気に育って、足摺岬を美しく彩ってくれる日が楽しみです。

**ツバキの植えもどし**  
戸田 沙里

足小全校でジョン万像の下の遊歩道の所にツバキの苗を植えました。環境省の人たちや、高校の人たちがいっしょに植えもどしをやってくれました。植える時に穴をほるけど、穴の中に石があったり、どろが固かったりして、ほるのが大変でした。スコップが曲がってしまったりしました。森にするためには、ツバキとは違う種類の木を植えないといけないから、そうなるように近くに同じ種類の苗がないようにして植えました。りっぱな森になるといいと思います。

**ツバキの植えもどしに行ったら**  
川久保 力一

つばきを植えもどしに行きました。歩いてお寺のほうに行きました。着いたら高校の人たちと環境省の人たちが待っていました。じぶんたちは最初の番じやなかったから、水やりのじょうろに水を入れたりしました。他の人がやっているのを少し見たら、交代して苗を植えました。ちよっと石があつて固かったです。二本ほど植えたらツルハシを使いました。ツルハシを使うと重たかったです。大きくなってほしいという思いで植えました。

植えもどしが終わると、これが大人くらいになると少し大きくなっているんだなと思いました。植えもどしをしたから、また大人になったら見に行きたいです。

**大きく育ててねーツバキ**  
中川 彩葉

足摺岬小の全校でジョン万像の後ろに植えもどしをしました。環境省の方たちや、高校生の人たちが植えもどしにきてくれました。

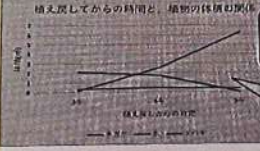
さいしょにジオパークの森口さんが植え方を教えてくれました。土をほっているときに固くてとても大変でした。ほったあとは、肥料を入れて土をかけてギョツトおして、水をやりました。

大きく育ててほしいと思います。



### ヤブツバキが減少

理由 自然環境の変化



足摺岬といえばヤブツバキですね。ヤブツバキのヤブには「野生」という意味があります。ヤブツバキは「野生のツバキ」という意味です。土佐清水市の市花にも指定されているツバキは、昔から多くの人々に親しまれてきました。そんなヤブツバキが今、減少しています。減少のひとつには、自然環境が変化したことがあります。ヤブツバキの成長はグラフから見てわかるように遅いことが分かります。生命力が強いメダケがツバキの成長を邪魔していることも原因の一つです。そのため、2016年度に環境省や地域の人たちの「足摺岬の自然を守る会」がヤブツバキ再生プロジェクトをはじめました。私たち足摺岬小学校の児童も参加して、ヤブツバキからとった種から育てた苗を校庭で栽培しています。その苗は、足摺岬灯台に向かう遊歩道に植え戻しをして、ツバキを増やしています。

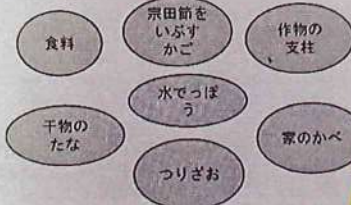
### ヤブツバキ 再生プロジェクト

目的

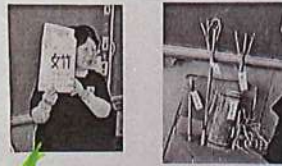
苗づくりや苗の植えもどしを行うことで、ヤブツバキを増やす。



### メダケの利用



### メダケの学習



ヤブツバキの成長を邪魔しているメダケは利用範囲が沢山ある植物です。メダケはタケノコと同じように食べることができます。メダケは宗田節をいぶすためのかごや干物を干すための棚、農家では豆や胡瓜の支柱として使われていたり、釣竿にもなるそうです。また、昔は家の壁の骨組みにも使われていたそうです。しかし、鉄などほかの資源が使われるようになるとメダケの需要が減り、成長が早く、生命力の強いメダケは増え続け、ヤブツバキの成長を脅かすようになったのです。メダケについて学習した後、メダケを取りに行き、皮をむいて食べられるように準備をして、婦人部の皆さんと一緒に調理して全校で食べました。

足摺岬にヤブツバキが多いのはなぜ？

津呂地区



海食台

海成段丘

ツバキの天敵メダケとは？



メダケ（女竹）  
竹の一種  
高さ 2～4m  
成長がはやく10日に1cmほどのびる

ヤブツバキを守り、足摺岬の自然を大切にしたい！



自然豊かで美しい足摺岬のみりよくを伝えたい！

メダケを使って調理



婦人部のみなさんと



☆メダケのおすし  
☆メダケの天ぷら



メダケを使ったおもちゃ作り



ささ舟づくり



水でつぼう

ヤブツバキの葉のひみつとは？



健康な葉

病気の葉



・水分がたくさんある  
・きらきらしている

・茶色の部分がある  
・水分は少ない

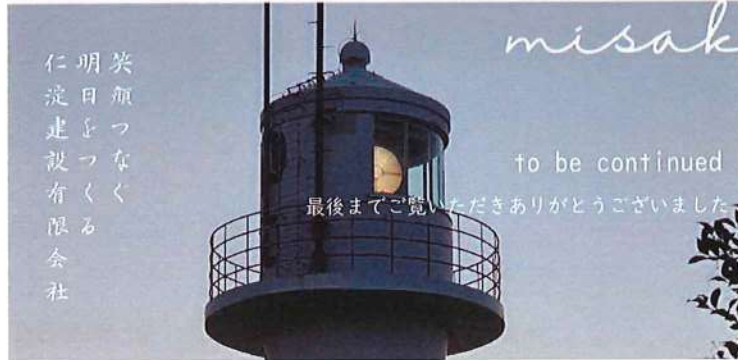
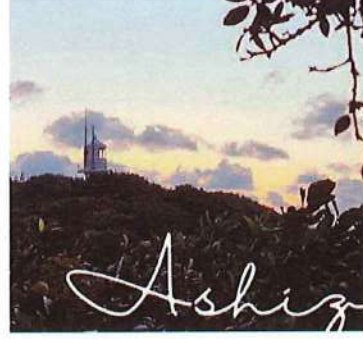


足摺岬のヤブツバキが多いのはなぜでしょう。

その秘密を調べてみました。温かい時期が続くと南極などの氷が解けて小さくなり、海の水位が高くなります。そして波が海岸の崖を削って平らな土地ができます。これが海食台です。やがて寒くなると反対に氷が増え海食台は干上がって陸地となります。海面が低い間に陸が地震などで隆起すると海面が高くなっても海食台は干上がったままです。これが繰り返されることで階段のようなちけいになります。これが海成段丘です。足摺岬はこういった地形でできていて、海成段丘では海水がかからないので、植物が育ち、森ができます。そこにはツバキの好む日陰や栄養豊富な土があるのです。

ツバキの葉の秘密を調べて分かったことは、歯の表は緑色が濃く、裏は緑色が薄くザラザラしていました。

顕微鏡で歯の表面にある「きこう」を見ると粒がいっぱいあり、中の穴から水を水蒸気として出している事がわかりました。



Ashizuri  
misaki

to be continued

最後までご覧いただきありがとうございました

笑顔つなぐ  
明日をつくる  
淀建設有限公司

